

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 08300215 A

(43) Date of publication of application: 19 . 11 . 96

(51) Int. CI

B23D 17/00

(21) Application number: 07131063

(71) Applicant:

MORIMITSU:KK

(22) Date of filing: 01 . 05 . 95

(72) Inventor:

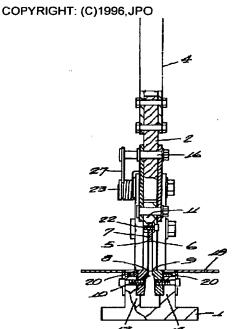
TAMURA SOHEI

(54) **SHEAR**

(57) Abstract:

PURPOSE: To surely provide a cut-off article having no rounded portions by providing a fixed lower blade having a pair of front and rear fixed cutting edges intersecting the front and rear side movable cutting edges for shearing.

CONSTITUTION: When a handle lever 4 is brought down on this side, the upper side blade 7 moves in the direction of executing a shearing function. When the handle lever 4 is erected, the upper side blade 7 returns to the condition before the execution of the shearing function. The upper side movable blade 7 is vertically swingably supported through the upper side blade support member 11 and a second shaft on the proximal end portion of a frame part 2. A fixed lower bade 10 is unmovedly fixed to a bed seat part 1 through lower side blade support parts 13, 14. When both front and rear side movable cutting edges 5, 6 of the movable upper blade 7 are vertically swung, the cutting edges 5, 6 intersect the both front and rear side fixed cutting edges 8, 9 of the fixed lower blade 10 to shear. Thus, cut-off articles having no rounded portion (torsion, warp, or the like) and rounded chips are cut off.



(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-300215

(43)公開日 平成8年(1996)11月19日

(51) Int.Cl.6

識別記号

庁内整理番号

 \mathbf{F} I

技術表示箇所

B 2 3 D 17/00

B 2 3 D 17/00

Z

審査請求 未請求 請求項の数1 FD (全 3 頁)

(21)出願番号

特願平7-131063

(71)出願人 591152746

株式会社盛光

(22)出願日 平成7年(1995)5月1日 東京都台東区寿1丁目6番8号

(72)発明者 田村 宗平

東京都台東区寿1丁目6番8号

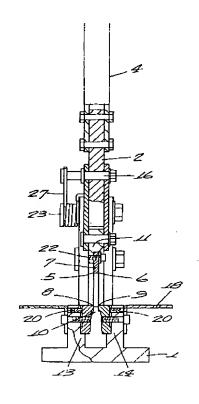
(74)代理人 弁理士 杉山 泰三

(54) 【発明の名称】 シャー

(57)【要約】

【目的】 丸まりを起していない切断品を確実に得るよ うにする。

【構成】 運動上刃が表・裏両側に運動切り刃をもち、 固定下刃がこれ等表・裏各側の運動切り刃と交差運動し てせん断する表裏1対の固定切り刃をもつことを特徴と する。



10

【特許請求の範囲】

【請求項1】 運動上刃が表・裏両側に運動切り刃をもち、固定下刃がこれ等表・裏各側の運動切り刃と交差運動してせん断する表裏1対の固定切り刃をもつことを特徴とするシャー。

1

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、金属板材等をせん断するシャー(せん断機)に関する。

[0002]

【従来の技術】従来知られているこの種のシャーは、運動上刃が片側にのみ運動切り刃をもち、固定下刃が当該片側の運動切り刃と交叉運動してせん断する1つの固定切り刃をもつものであって、これ等運動切り刃、固定切り刃の交叉運動により金属板材をせん断するとき、特に薄材から狭幅品をせん断するときには同品に丸まりが発生して非常に困る等の問題点があった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】本発明は、上記問題点 を解消する工夫を施した新規のシャーを提供することを 20 目的とする。

[0004]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために本発明に係わるシャーは、運動上刃が表・裏両側に運動切り刃をもち、固定下刃がこれ等表・裏各側の運動切り刃と交差運動してせん断する表裏1対の固定切り刃をもつものである。

[0005]

【実施例】図に示す実施例は、台座部1の上に片持用の 張出しフレーム部2を設け、このフレーム部2の先端に 30 第1軸3を以てハンドレバー4を起伏自在に支承すると 共にフレーム部2の下に表・裏両側に円弧の運動切り刃 5、6をもつ運動上刃7を、また台座部1の上に表・裏 1対の固定切り刃8、9をもつ固定下刃10をそれぞれ 上下配置として配し、運動上刃7は上側刃物支持部材1 1および第2軸12を介してフレーム部2の基端個所に 上下方向に揺動自在に支承し、固定下刃10は下側刃物 支持部13、14を介して台座部1に可動不能として固 定し、運動上刃7の表・裏両側運動切り刃5、6が上下 揺動するときに固定下刃10の表・裏両側固定切り刃 8、9と交叉運動してせん断するようにすると共に上側 刃物支持部材11の揺動端とハンドレバー4の基端寄り 個所とを円弧形状リンク15および上下ピン16、17 により連結し、ハンドレバー4を手前に倒伏状態とした ときに上側刃物7がせん断機能を果す方向に運動し、ハ ンドレバー4を起立状態としたときに上側刃物7がせん

断機能を果す前の状態に戻るようにし、更にリンク15 の上側ピン16にハンドレバー4を起立状態にハンドフ リーのときに自動的に戻すリターン用バネ27を掛装し たものである。

【0006】尚、図中18はテーブル、19は、20は 切れ味調節ネジ、21は運動上刃7の取付ネジ、22は 固定刃物10の取付ネジ、23はバネ27の取付けピン を示す。

[0007]

【作用】金属板材等被せん断物24は、図3に示すように、運動上刃7が押下運動するときに表・裏両側の運動切り刃5、6と表・裏両側の固定切り刃8、9との交叉運動によるせん断機能によってせん断され、丸まり(捩じれや反り等)のない狭幅品25と丸まりのある切り屑26とが切断される。

[0008]

【発明の効果】本発明に係わるシャーによるときには、 丸まりを起していない切断品を確実に得ることができ る。

20 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係わるシャーの実施例を示す一部切截 側面図である。

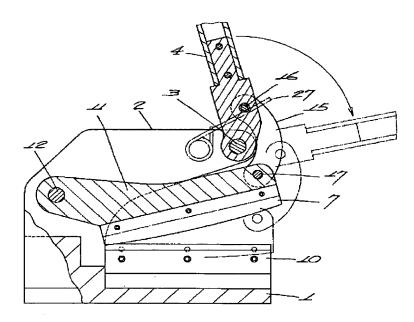
【図2】同じく正面図である。

【図3】同じく作動説明図である。

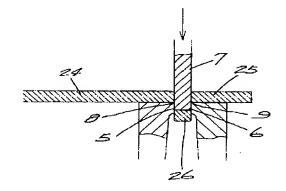
【符号の説明】

- 1 台座部
- 2 フレーム部
- 3 第1軸
- 4 ハンドレバー
- 5、6 運動切り刃
- 7 運動上刃
- 8、9 固定切り刃
- 10 固定下刃
- 11 上側刃物支持部材
- 12 第2軸
- 13、14 下側刃物支持部材
- 15 リンク
- 16、17 ピン
- 18 テーブル
- 40 19、20 調節ネジ
 - 21 、22取付ネジ
 - 23 取付ピン
 - 24 せん断物
 - 25 狭幅品
 - 26 切り屑
 - 27 バネ

【図1】



【図3】



【図2】

